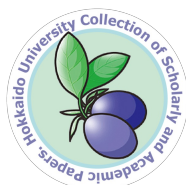




HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	都市社会学：昭和28年度特殊講義案 第4巻 第3号B冊
Author(s)	鈴木，栄太郎
Description	東洋大学社会学部大学院社会学研究科講義案。都市の社会成層。
Issue Date	1953
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77406
Type	manuscript
File Information	N007_01BS28.pdf



重初

NOTEBOOK
HIGH CLASS

都市社会学

二十八年度
林三栄 講義案
第四卷 第三号
B冊

都市の社会层



第二章 社会秩序

社会秩序の概念を規定し、社会秩序の
同一性も人や社会の事物の社会的距離
を考へる。社会の秩序について考へる。す
場合、そこには水平的な社会的部類と
共に垂直的な上下の社会秩序が考へ
られ、^{後者}も

垂直的な上下の社会秩序が考へられ、社会秩序
として、他人の社会的上昇と下降、集団
の上昇と下降、社会の事物の上昇と下降が
同一性として考へられ、秩序の社会的距離が
同一性として考へられ、社会の秩序の中に二つの
面が考へられ、社会の秩序について考へる。すは社会

と規定する上にさらに任意である。

此等成層は四角形。数値的虚構である

この各成層は、此等の虚構とは全然別

ものである。場の虚構も同様である。

それでは、^{（これは）}此等の統一として記述得るものは無いが

形式に

我々は階層構成の全係の中に此等のな

るもの型を見出す事が出来る。又数値的

成層構成には無数の数値的存在としての

成層が考へられる。その中の階層の中

には、此等の統一の認められるものがある。

此等の統一の基礎となるものはある。

階層が認められる。場合、階層同

の対立意識が認められる場合を然る
とす。かくて無数の数学的秩序の中
若干の基本的秩序を抜き出す階層を
し、それを全体として階層構造を形成し
て、階層を介して、とある。

故に数学は数論的秩序の内部に秩序
を形成するに止るのではなく、数学
的秩序ではない、^{この}数学的秩序を取り
上げ、それを元には数学的上下構造に作り
、秩序圏に比する可算なものを認めよう
である。

けれども、数学的秩序が、どの様な

形でなすか、云々して、どんな形であらうか
之れを決定して片しか、安を以てかにもる
には、⁴数量的成層自作について、周知を
希望とかへは、付すかある。

一九五二年の日本経済年令が、国際社会
の発展令の一環として、決めた日本は、
大都市に於いて、社会成層の移動に
関する調査は、右の如き主旨による調査
である。
（日本経済の発展成層に関する調査）
用研有る。

そこで、社会成層の概念を次の如きものと
して片しか。

社会の成層とは、その成層の社会的

地位の差異に依つて一父係親等の
 階層の精造を指し、そしてこの場合
 各成員の社会的地位は本人のみに
 依りて親等の階層を定むる財源を
 先決財産とせしむる規定であるものとす
 る（以下略）

こゝでは社会的成層と云ふ語は實質上
 社会的地位と云ふ語で置きかへて可い。
 こゝでは第一の社会的地位の階層構造を
 示すものである。私は社会的成層（山）は
 多岐にあり、その山の頂上を総称して社会的
 成層とす。同様の結果である。
 （以下略）

※
 社会的成層（山）は多岐にあり、その山の頂上を総称して社会的成層とす。同様の結果である。

政策には職業、工場等の中その場
に必要なる要因に於ける階層のみに
よるものか否かを決定するに決
定し、総合的に解決する。更に
如何に少くとも総合的に決
定するは決断性の要因の一つの
ことである。

(三) 如何なるか (四) 二水準の政策を甲乙
いつれか、社会的地位に對して、より強
く作用せしめるか (五) 職業を「経済的」
なものとする必要と人々の階層の
必要、労働市場の政策との関係
のことである。然るに、如何なる
例が存在するか (四) 職業の格付けおよ
びその基準は都市に於ける人々の
需要を「職業」に於ける如何なる
(五) 各人の生涯における又各家族の世
代における職業の格付けおよび格
付けは職業に於ける如何なる如何なる

④の答へるとかこの洞壺にわけよ

いま一の五を四標してよ。P.4

本洞壺によし洞壺の内の内

江高ち高しよのうけを次に示す。

⑤ 才2表
(P.13)

才4表
(P.13)

才6表
(P.14)

才10表
(P.14)

才11表
(P.14)

才12表
(P.18)

才14表
(P.19)

~~才15表~~
~~(P.20)~~

才16表
(P.20)

才清高才

才17表
(P.21)

才18表
(P.21)

才20表
(P.22)

才28表
(P.25)

才45表
(P.33)

これは既述の通り、トモを以て
居るであらうが、何れは各々
市民の中何れが最低の
何れがその次と云ふ點に
第一何般の階層を以て
し第一と云ふ。

この日本社会の調査はサンフランシスコ
に於て都市人による批出された結果
を殆ど百歩の他人に於て調査を遂げた
ものでも、本調査が我が国に於ける調査
の大規模の協同調査であることは、勿論、
都市の社会成層の調査として、
調査である。
社会成層の調査である。

けれども希望するところは、色々に
あり、第一本調査の資料の目標は、
地方的地位の階層構成が、
ついてもその総合について、
社会的地位の条件となること。

[illegible]

⑧ 本調査にかゝる如き総合的・社会的地位の把握を認めざるは、
社会的地位を認識して
居る。

(#) のみ、お、す、か、く、の、如、き、聊、多、不、大、印、布、
各、ル、お、い、と、ん、人、に、配、分、に、振、つ、て、片、一、が、
つ、す、う、か、く、の、如、き、胆、量、持、た、な、し、も、聊、業、人、は、め
じ、ろ、ま、っ、ト、互、作、成、イ、フ、ウ、ツ、ア、ハ、

かた

[illegible]

② 三 互 換

何れの社会の勢力の差を思ふとつく二階級
 階級は明か
 作である。しかし社会の勢力の内容については

意とは異なる。経済的勢力、武力、政治的力、

文化的勢力等。この社会の勢力を統一して

結束する社会を社会階級の統一とする。これは

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会の勢力による。幾つかの階級又は階級を統一する

社会階級の勢力を統一する。これは生産手段の所有

社会階級の勢力を統一する。これは生産手段の所有

社会階級の勢力を統一する。これは生産手段の所有

社会階級の勢力を統一する。これは生産手段の所有

社会階級の勢力を統一する。これは生産手段の所有

又階級階級意識の調査は従うに階級

の存在に訴へる。意識を混乱せしめる

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

社会階級の統一を意味する。二階級を統一する

③ コノ意意ニ

さあ、さあ

⑧ 都市の
は、この二つの調査は、社会成層の
能動的調査として、常にその中心にある。この
能動的調査は、調査である。これは、社会の
能動的調査は、調査である。これは、社会の
能動的調査は、調査である。これは、社会の

△

三頁前

△

⑨ 初は、まず一つの調査調査の結果を、その
調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

⑩ 既に試みて
若井の調査の結果を、その調査調査の結果を、その

おつて、その結果を、その調査調査の結果を、その

この調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

調査調査の結果を、その調査調査の結果を、その

klasse an sich
klasse für sich

や、多量な革命以後の世帯の下層に大衆を
現れさせ、また此の大階級国家の社会は類似
の他の国家や抗争とは切り抜けて来り得たこと
ある。

(史的前途)

佐の村を、^{と云い}又
 其の^{ある}
 利する。と云う
 少い人に此の一國の事を云ふは出来ず。
 今配ん^{ある}民を
 水を探取神傳取の村立を解す。とし
 出来ず。少くとも所傳に於て漸増的成長構造をして
 全口内の各群系における二國作の機軸
 と組織化は巨大なる二國作の村立競争を暗示
 しつゝ、^{ある}
 残存に於ける一人くの威権をそめて階級

年令階層も一つの社会成層をなして居る。
 時代と民族によりその年令階層に大なる
 力をもたせる力をもたせるか異なり。老人を
 支配的な社会青年を支配的な社会とする。

然し
 どの民族にも社会的な年令階層はある。

- (1) 中井君の「年令階層」村の人々
- (2) 大友氏の「年令階層」都市青年の年令

位形式として常生活

社会成層 年令階層 都市青年層

産業に於ける社会階層とは格別の階層

を考へるゝかある。社会性年令階層の

如きもその一つである。

社会的年令階層とはその生理的年令

階層に対して考へるべきである。格別の新座

や環境が特定の生理的年令に社会的階層を

作り出すものである。七才に達するまでは

七才で義務教育が施される。二十才に達すると

成人となる。

都市においては年令階層が農村に於ける

のより田舎においては、青年層が都市に於ける

一階層としてより農村においては、年少として居る

（を意味するもの）
的年青層は如何だ。此の年青層であるか

と云へるべきで片や。この都市で眺たゞる片や生理
都市に於いて青年層が膨大して片や事
は都市の社会の形態に於いて様態に於いて
又都市の文化にも大きな影響を及ぼす
片やに相違ない。

都市に於いて生活活動への青年層の考
加は該市の職域社会に於いて人に構成を
するに必要である。然し都市の青年層が
都市の生活活動への甚しい寄与は充てられ
ない。都市に於いては必要である。都市の文化
は如何にや。青年を対象として片や
の故に都市文化の発展は青年文化

と云ふ

の発展に外ならない。何れも都市文化の
発展が口民文化の発展に資するを要する
都市青年層の口民文化に資するたき
な役割を要するであらう。

都市青年層には何れも社会の統一性
を感ずる。然し人々経済界隈と見
るは去るをへる。是れ統一性を失ふに大
なる影響を及ぼす。わが社会に
中に在る社会の統一性が失はれようかとい
ふ。

都市青年層は片仮名の形をとり、
次の七種に分けられる。

あり、結果として業にうつては不幸な若
者の下には既に社会成員の上下がえ
られ。それはどの程度に彼等一人の上の国
定付であるか。同じには色々である。

表

何パーセントの青年が結成された若
者の会。何パーセントが結成された若
者の会。

何パーセントが結成された若
者の会。

何パーセントが結成された若
者の会。

何パーセントが結成された若
者の会。

何パーセントが結成された若
者の会。

とある特定の社会の構造をい
はす。